令和4年度　第1回福祉用具部会会議　会議録

日時：令和4年8月22日（月）16：30～

場所：zoomによるオンライン会議

参加状況：全10事業所中、7事業所出席

（残り3事業所、時間調整困難、通信環境無し、無回答、それぞれ1事業所ずつ）

〈報告内容〉

①これまでの活動報告

・事業者協議会への参加状況の報告

　会議内容等の報告を簡単に行う。

・褥瘡予防研究会の活動内容の報告

褥瘡予防研究会の活動状況、及び「褥瘡（床ずれ）予防 評価シート」「創傷経過表」「床ずれ防止用具選定表」の試験用サンプルを作成したことを報告。

　今後、実際に施設等での試験使用を検討していること、また、これらを用いた講習会を、居宅介護支援部会等と合同で予定していることを連絡。

②今後の福祉用具部会の活動について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、褥瘡予防研究会が7月より会議を開催できていない状態であり、先述の合同講習会の開催時期も不透明なまま、話が頓挫している旨を伝える。

　現時点で開催時期を明言できないこと、そもそも開催の有無も定かでないことを踏まえたうえで、感染状況が落ち着いて開催の見通しが立った際に通達することを伝える。

　また、合同講習会が開催できない場合、11月上旬～中旬に、第2回福祉用具部会会議の開催を予定していることを伝える。

③福祉用具事故発生についての注意喚起及び共有

部会長・渡辺の勤務する「タイヘイM＆C久留米営業所」の管内で発生した事故について、同様の事故防止につなげるため、対策方法とともに会員に情報を共有。

内容は以下の通り。

○事故発生の経緯

・車いす利用者が使用している屋内外移動用のスロープの上を、ご家族が上端から下端にかけて移動中、スロープが滑落。その勢いで谷折りに閉じたスロープに足を挟め、骨折。

〇事故の原因

・スロープの上端が上がり框にしっかりとかけられていない状態で歩いた。

・日常的にスロープをかけたままにすることが多かった（上端のずれに気付きづらかった）。

・本来の利用者でないご家族が、適正な用途を越えて使用した。

〇今後の対策

・レンタル商品納品時、使用方法や禁止事項を入念に説明する。

・利用者が使用しないときは、可能な限り逐一収納してもらう。

・利用者以外が使用しないよう注意する。

・ご家族やケアマネージャー、送迎サービス事業所などに、用具の状態を気にかけてもらい、必要に応じて交換等の対応を行う。

○その他

　第2回福祉用具部会の会議を開催する場合は、各事業所が把握している事故やヒヤリハットの事例を持ち寄ってもらい、部会全体で共有し、用具事故の発生防止を図ることを主題とする旨を伝える。

以上

福祉用具部会　部会長　タイヘイM＆C久留米営業所　渡辺　康助